

科目コード 125601a

配当学年 2・3・4

科目名 東アジア文化論

教員名 古田 富建

【授業の到達目標及びテーマ】

《到達目標》

隣国との思想的な共通点や違いについて理解できる。

《テーマ》

東アジア(日中韓)の間に共通する思想・習俗・伝統文化を理解する。

【授業概要】

日中韓は「東アジア文化圏」と呼ばれる漢字を1つのツールとしながら儒教を取り入れたエリアとして規定できる。日中韓の共通項ともいえる儒教とは何かを考え、儒教の三国の受容の仕方や違いを探る。日韓には他にも共通の思想(仏教や道教)が中国より伝わる。これらの思想にも触れる。

【準備学習】

日本の文化について日ごろから関心を持っておく。

韓国、中国に関して日ごろから関心を持ちニュースなどを意識的に触れること。

【授業計画】

- 1.オリエンテーション
- 2.(東)アジアとは何か？
- 3.漢字という文明伝達ツール
- 4.礼を通じた文明圏(朝貢・冊封システム)
- 5.儒教とは何か？(1)
- 6.儒教とは何か？(2)
- 7.日本の儒教
- 8.朝鮮半島の儒教(1)
- 9.朝鮮半島の儒教(2)
- 10.中国の儒教
- 11.現代社会と儒教(1)
- 12.現代社会と儒教(2)
- 13.それ以外の共通思想(仏教)
- 14.それ以外の共通思想(風水・道教)
- 15.まとめと到達度の確認

【評価方法】

到達度の確認(70%);持ち込み不可

リアクションペーパー(30%)

【テキスト】

レジュメを配布する

(テキスト ISBN)

【参考文献】

【オフィスアワー】

随時相談に乗るが、月曜日が時間が取れやすい。メールでアポイントをとること。

【学生へのメッセージ】

私語や意図的な居眠り、携帯いじりなど教員、他の受講生の授業の妨げになる迷惑行為に関しては厳しく対応する。